

年 組 番 名前

飛鳥時代の国際交流

- 7世紀初めに中国に誕生した唐は、に都をおき、律令などの中央集権のしくみを整え、農民に土地を等しく与えるを行う。

政治改革と仏教文化

- 聖徳太子が推古天皇のとなり、蘇我氏とともに政治をおこなう。
- 冠の色で朝廷での地位をあらわす。 →
- 役人の心得。仏教、儒教の教えを元につくられている。 →
- 小野妹子らをとして中国の隋に留学させ、中国の文化・制度を学ばせた。
- 645年、中大兄皇子と中臣鎌足が、天皇中心の政治を行うため、独裁政治をしていた蘇我氏を倒した事件 →
- 天智天皇の死後、天皇の地位をめぐる起こった争い →
- 701年、唐にならってが制定され、律令に基づいた国家が誕生する。
- により、男女とも6歳以上になると、口分田が支給され、税が課された。
- 律令制により、唐にならって行われた税制 →
- 710年、現在の奈良市に唐の長安をモデルに作られた律令国家の新しい都 →
- 708年に日本で最初に発行されたと言われる流通貨幣 →
- 土地の開墾を奨励するために作った法律で、開墾地の永久私有を認めるもの →
- 聖徳太子の時代に栄えた、大陸の文化の影響を受けた日本初の仏教文化 →
- 聖武天皇の時代に栄えた、唐の影響を受けた仏教文化 →